

地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業 【1,000百万円】

対策のポイント

地域主導で再生可能エネルギーを供給する取組を推進し、そのメリットを地域に還元させることを通じて、地域の農林漁業の発展を促進します。

＜背景／課題＞

- ・地域の資源を活用した再生可能エネルギーの導入を図ることは、そのメリットが地域に還元されることを通じて地域活性化に寄与することが期待されます。
- ・農山漁村に豊富に存在する資源を活用した再生可能エネルギーを最大限活用することにより、地域の農林漁業の発展を促進し、農山漁村の活性化につなげていくことが重要です。

政策目標

再生可能エネルギーを活用して地域の農林漁業の発展を図る取組を5年後に全国100地区実現

＜主な内容＞

地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業

1,000百万円

農林漁業者等が参画し、農山漁村の資源を活用して行う再生可能エネルギー発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用するモデル的な取組の構築への支援を行います。

【具体的な内容】

- ・国の補助金を受けた基金から、モデル的な取組に必要な発電施設の整備に必要な資金を助成
- ・毎年度、売電収入の5%以上を地域の農林漁業の発展に貢献する取組に活用
- ・助成金相当額を法定耐用年数で除した額を、毎年度、基金に納付
(納付額の累計が助成金相当額に達した時点で納付は終了)

補助率：定額
事業実施主体：民間団体

お問い合わせ先：
食料産業局再生可能エネルギーグループ (03-6744-1507 (直))